

令和 8 年度学校運営協議会 議事録

第 2 回 ひばりが丘中学校運営協議会（要点記録）
日時：令和 8 年 7 月 1 1 日（土） 9 時 3 0 分から 1 1 時 1 5 分 場所：西東京市ひばりが丘中学校 2 階 校長室 出席：小林 大介 委員、河野 美晴 委員、加瀬 裕子 委員、鈴木 愛 委員、 宮崎 翠 委員、原田 大作 委員、照屋 朝 委員、辻 康一 委員、 日座 正太 委員 欠席：山岸 優子 委員
配付資料 ・ 第 2 回学校運営協議会 次第 ・ 学校だより 5・6 月号 ・ 運動会反省アンケートの結果から
委員 1 0 名中 9 名の参加により本会議は成立
次第 1 校長挨拶
次第 2 運動会アンケートの結果から ① 学校 ・ 人数制限については、生徒の安全確保を最優先に今後も継続していく。保護者参観エリアの混雑具合から、これ以上増やすことはできない。 ・ 防球ネットを外してほしいとの意見も毎年あるが、簡単に取り外しできるものではないので、つけたままでいく。 ・ 参観は一家庭 2 名まで、自転車での来校は禁止であることをより周知徹底していく。 ② P T A ・ ルールをより周知徹底していく必要がある。プログラム等に記載されてはいるが、前日に注意喚起があった方がよい。 ・ 受付ボランティアの保護者が様々な保護者の方の対応をするのは、心理的負担が大きかった。 ・ 受付の配置を工夫して、受付を通らずに参観してしまうことを防いでいく。 ・ 受付名簿の表記も工夫して、保護者と小学生以下の子どもの人数をより把握できるようにしていく。 ・ 小学校の教員が連絡なく自転車であつたので、事前に小学校ともルールの確認をしていく必要がある。 ③ おやじ倶楽部 ・ 受付ボランティアに加えて、おやじ倶楽部の父親も必要な人数を配置して、様々な保護者の対応をしていく。
次第 3 その他 ① 6 月 2 9 日のひば中カフェは、合計 9 4 名の生徒が参加してくれた。各教室や校内に案内を掲示したことで参加人数が増えた。次回は 1 2 月 1 4 日の予定である。 ② 7 月 2 6 日に中原小運協主催のバレーボール大会を実施する。ひばりが丘中のバレーボール部もボランティアで参加予定である。ボランティア参加生徒にはボランティア証明書を配布する予定である。 ③ ハートライン（不登校の子どもをもつ保護者の会）を 1 月に実施予定である。近くなったら、保護者にもすぐで配布する。中原小やひばりが丘中だけでなく、西東京市内の小中学校にも配布していきたい。 ④ 歩け歩け大会のボランティアが不足しているので、積極的に呼びかけたい。 ⑤ 1 0 月 1 2 日にひばりリンピック、1 1 月 2 9 日にひばり祭りを実施する予定である。そこでひばりが丘中の宣伝をする機会を設けたい。ブースを作って生徒が説明する、映像を作る、たよりを作成する等が考えられる。
次第 4 道徳授業地区公開講座 ① 授業参観 ② 意見交換会

文責 副校長 日座 正太